

◎指示があるまで開かないこと。

第109回 看護国試対策
国試予想的中模試
《午前問題》

注意事項

1. 試験問題の数は120問で解答時間の目安は140分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、マークすること。
 - (2) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

さわ研究所

[問題1] 日本の平成29年(2017年)における男性の人口に最も近いのはどれか。

1. 6千万人
2. 1億人
3. 1億3千万人
4. 1億6千万人

[問題2] 日本の平成29年(2017年)の死亡数に最も近いのはどれか。

1. 54万人
2. 94万人
3. 134万人
4. 174万人

[問題3] 平成26年(2014年)の患者調査における傷病分類別にみた入院受療率が男女ともに最も高いのはどれか。

1. 新生物
2. 循環器系の疾患
3. 消化器系の疾患
4. 精神及び行動の障害

[問題4] 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律(育児・介護休業法)で規定されている1年間で取得できる子の看護休暇日数の上限はどれか。

1. 3日
2. 5日
3. 7日
4. 14日

[問題5] リビングウィルの説明で正しいのはどれか。

1. 患者の自己決定を擁護すること。
2. 障害者と健常者を区別しないこと。
3. 医師と患者とで十分な情報のやりとりをしたうえで合意すること。
4. 終末期の医療の選択についてあらかじめ文書で意思表示しておくこと。

[問題6] マズローの基本的欲求階層論で最も低次の欲求はどれか。

1. 安全の欲求
2. 承認の欲求
3. 生理的な欲求
4. 自己実現の欲求

[問題7] 出生時にはみられず、生後10か月にはほぼ全ての児にみられる反射はどれか。

1. 足踏み反射
2. モロー反射
3. 手掌把握反射
4. パラシュート反射

[問題8] カウプ指数で「普通（正常）」はどれか。

1. 12
2. 17
3. 22
4. 27

[問題9] 一般に老年期の特徴として正しいのはどれか。

1. 体脂肪率が低下する。
2. 胃液分泌量が増加する。
3. 糸球体濾過量が増加する。
4. 血清アルブミンが減少する。

[問題10] 病院の定義や基準を定める法律はどれか。

1. 医療法
2. 医師法
3. 健康保険法
4. 保健師助産師看護師法

[問題11] 健康な成人の血液容積における血球の割合はどれか。

1. 35%
2. 45%
3. 55%
4. 65%

[問題12] 血漿タンパク質の合成をおこなっているのはどれか。

1. 胃
2. 小腸
3. 肝臓
4. 大腸

[問題 13] 弛緩性の麻痺が最もみられるのはどれか。

1. 百日咳
2. 手足口病
3. 急性灰白髄炎
4. ヘルパンギーナ

[問題 14] 頻回の下痢で起こりやすいのはどれか。

1. 浮腫
2. 貧血
3. 高カリウム血症
4. 代謝性アシドーシス

[問題 15] がん対策推進基本計画の全体目標に含まれるのはどれか。

1. がん検診の充実
2. がん治療の無償化
3. 家族の重要性の再認識を促進
4. 医療者中心のがん医療の実現

[問題 16] 小さい呼吸から 1 回換気量が徐々に大きくなり、再び 1 回換気量が小さくなった後、10～20 秒程度の無呼吸になるという周期を繰り返す呼吸はどれか。

1. 減呼吸
2. ビオー呼吸
3. クスマウル呼吸
4. チェーンストークス呼吸

[問題 17] 腹圧性尿失禁を軽減する方法で最も優先されるのはどれか。

1. 膀胱訓練
2. 福祉用具の活用
3. 抗コリン薬の使用
4. 骨盤底筋群の訓練

[問題 18] 骨盤骨折による臥床安静患者の廃用症候群を予防するために適切なのはどれか。

1. 基本肢位を保持する。
2. 面会制限を強化する。
3. 日光に当たらないようにする。
4. 肩関節の関節可動域訓練をおこなう。

[問題 19] ベッド上で陰部洗浄をおこなう方法として適切なのはどれか。

1. 室温は 28～30℃とする。
2. 実施者は滅菌手袋を着用する。
3. 男女とも肛門は最後に洗浄する。
4. 股関節を開いてから便器を挿入する。

[問題 20] 滅菌法に用いるのはどれか。

1. オゾン
2. 高圧蒸気
3. 次亜塩素酸ナトリウム
4. クロロヘキシジジングルコン酸塩

[問題 21] バッグバルブマスクによる人工呼吸を2人で実施する方法で適切なのはどれか。

1. 枕は外す。
2. 約3秒かけて加圧する。
3. 1人はマスクを両手で保持する。
4. リザーバーバッグとの併用は避ける。

[問題 22] 呼吸器病棟入院中の患者の鼻腔内吸引の手順で適切なのはどれか。

1. 吸引前に通水する。
2. 吸引時間は5秒以内とする。
3. カテーテルは1日1回交換する。
4. カテーテル挿入の長さの目安は5cmとする。

[問題 23] 直接的圧迫止血法について正しいのはどれか。

1. 内出血に適している。
2. 圧迫止血中は安静を保持する。
3. 出血部位は心臓より低くする。
4. ゴムバンドを用いて強固に圧迫する。

[問題 24] 1次止血を阻害する作用があるのはどれか。

1. ヘパリン
2. アスピリン
3. ワルファリン
4. クエン酸ナトリウム
5. 組織型プラスミノゲンアクチベーター

[問題 25] 統合失調症の治療に用いられる抗精神病薬の代表的な副作用はどれか。

1. 下痢
2. 過覚醒
3. 低血糖
4. 低体温
5. パーキンソン様症状

[問題 26] 検査結果で正常なのはどれか。

1. SpO₂ : 90%
2. 血液 pH : 7.40
3. PaO₂ : 60Torr (mmHg)
4. PaCO₂ : 60Torr (mmHg)

[問題 27] ウイルスが原因となるのはどれか。

1. 麻疹
2. 結核
3. コレラ
4. ペスト

[問題 28] 緊張性気胸患者に対して最優先されるのはどれか。

1. 深呼吸
2. 人工呼吸
3. ネブライザー
4. 胸腔ドレナージ

[問題 29] 拡張型心筋症に関して正しいのはどれか。

1. 心筋は肥大化する。
2. 心拍出量は増加する。
3. 心室内腔の顕著な極小化が生じる。
4. 肥大型心筋症と比べ重症化しやすい。

[問題 30] 胃全摘術をうけた患者。術後食事が開始されたが、食後2時間ほど経過したところで冷汗・めまいが出現した。最も考えられるのはどれか。

1. 縫合不全
2. イレウス
3. 悪性貧血
4. ダンピング症候群

[問題 31] 関節リウマチで正しいのはどれか。

1. リウマチ熱を生じる。
2. 合併症は起こさない。
3. 特定疾病に含まれる。
4. 片側性の関節炎が生じる。

[問題 32] アレルギー性鼻炎について正しいのはどれか。

1. II型アレルギーである。
2. 症状は鼻腔に限定される。
3. ヒスタミンの分泌量が増加する。
4. 花粉症はアレルギー性鼻炎には含まれない。

[問題 33] 「育児休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」で規定されている育児休業給付金について休業前基本給に対する割合はどれか。

1. 47%
2. 57%
3. 67%
4. 77%

[問題 34] 平成 29 年度（2017 年度）の生活保護受給者数に最も近いのはどれか。

1. 88 万人
2. 150 万人
3. 210 万人
4. 350 万人

[問題 35] 平成 29 年度（2017 年度）の児童相談所における児童虐待の相談件数が最も多いのはどれか。

1. 性的虐待
2. 身体的虐待
3. 心理的虐待
4. ネグレクト

[問題 36] 消毒用エタノールが有効な微生物はどれか。

1. 結核菌
2. 炭疽菌
3. 破傷風菌
4. ボツリヌス菌

[問題 37] 死後の処置について適切なのはどれか。

1. 義歯は外して保管する。
2. 和式着物は襟を右前合わせにする。
3. 腹部を圧迫して排泄物を排出する。
4. 家族にも必ず処置に参加してもらう。

[問題 38] 脳梗塞で利き手に軽度の麻痺が出現し、箸がうまく使えないことにいらだちを感じている患者の食事動作自立のために、看護師が最も連携すべき職種はどれか。

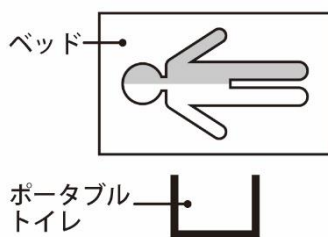
1. 理学療法士
2. 作業療法士
3. 言語聴覚士
4. 社会福祉士

[問題 39] 成人のグリセリン浣腸について正しいのはどれか。

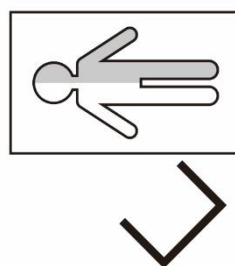
1. 右側臥位でおこなう。
2. 浣腸液は 40℃程度に温めておく。
3. カテーテル挿入の長さは 8～10cm とする。
4. 薬液注入後はできるだけすぐに排便するよう伝える。

[問題 40] 左麻痺患者がベッドからポータブルトイレに移動する際に、ポータブルトイレを設置する最も適した位置はどれか。

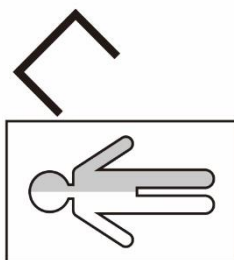
1.



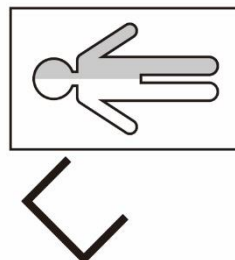
2.



3.



4.



[問題 41] 輸血について正しいのはどれか。

1. 輸液中の場合は側管からおこなう。
2. 開始時は滴下速度を1分間に10mL程度に調整する。
3. 輸血をおこなう場合は同意書にサインをもらう必要がある。
4. 輸血終了時までに輸血による副作用がなければ、今後輸血による有害事象がみられる可能性はない。

[問題 42] 24時間蓄尿について正しいのはどれか。

1. 採取したすべての尿を検査に出す。
2. 採取する尿は排尿時ごとの中間尿である。
3. 検査項目により使用する保存剤の種類が異なる。
4. 蓄尿を開始する日の最初の尿から24時間後までのすべての尿を溜める。

[問題 43] 上部消化管内視鏡検査をおこなうときの体位で最も適切なのはどれか。

1. 仰臥位
2. 腹臥位
3. 右側臥位
4. 左側臥位

[問題 44] Aさん(70歳、男性)は慢性閉塞性肺疾患(COPD)を患っている。数日前より発熱と咳嗽、喀痰がみられ、呼吸苦が増強したため緊急入院となった。肺炎と診断され、点滴静脈内注射による抗菌薬の投与と5L/分の酸素療法が開始となった。しかし体温が38.5°Cから下がらず痰の量が増加し、意識障害がみられるようになった。動脈血ガス分析では動脈血酸素分圧(PaO₂)48Torr、動脈血二酸化炭素分圧(PaCO₂)65Torrであった。患者への対応で最も適切なのはどれか。

1. 腹式呼吸を促す。
2. 人工呼吸器による呼吸管理をおこなう。
3. 体位ドレナージによる痰の除去をおこなう。
4. リザーバーマスクによる酸素吸入をおこなう。

[問題 45] 胆管狭窄により閉塞性黄疸がみられる患者。経皮経肝胆管ドレナージ（PTCD）を挿入し胆汁の排出をしている。正しいのはどれか。

1. ミルキングは禁忌である。
2. 排液ボトルは体幹より上方に設置する。
3. ドレナージ実施中はベッド上安静にする。
4. 胆汁の過剰排出により代謝性アシドーシスとなる。

[問題 46] 喉頭癌で正しいのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 喉頭部分切除をおこなうと失声する。
3. 反回神経に浸潤すると嗄声がみられる。
4. 喉頭癌の腫瘍マーカーは CA19-9 である。

[問題 47] 痛風発作がみられる患者。食事療法をおこなっており、非ステロイド性消炎鎮痛薬（NSAIDs）と尿酸降下薬を内服している。指導内容で適切なのはどれか。

1. 水分摂取を積極的におこなう。
2. だし汁を多く使って塩分制限する。
3. 強い負荷の運動をするように心がける。
4. 体重の変化は痛風発作の誘因ではないと伝える。

[問題 48] 甲状腺機能亢進症の疑いで甲状腺機能検査を予定している患者が制限すべき食品はどれか。

1. 昆 布
2. 豆 腐
3. りんご
4. キャベツ

[問題 49] Aさん(59歳、男性)は数年前に健康診断で高血圧を指摘され、降圧薬を内服していた。勤務中に突然ろれつが回らなくなり、左半身に力が入らない状態となった。救急搬送された病院で脳梗塞と診断され、緊急入院となった。入院時の所見はJCS I-3、血圧165/85mmHg、脈拍60/分、呼吸数18/分であった。入院から3日後、JCS II-30となったため頭部CTをおこなったところ、脳浮腫が確認された。Aさんに起こる可能性が高い症状はどれか。

1. 頻脈
2. 血圧低下
3. 脈圧の増大
4. 呼吸数の増加

[問題 50] オージオメータを用いておこなう検査はどれか。

1. 純音聴力検査
2. 気管支鏡検査
3. モノフィラメント検査
4. トレッドミル負荷試験

[問題 51] 腰椎椎間板ヘルニアで正しいのはどれか。

1. 前屈姿勢を維持させる。
2. 下肢に発赤や熱感がみられやすい。
3. 第4～5腰椎間が好発部位である。
4. コルセットは1年以上持続して使用する。

[問題 52] Aさん(60歳、男性)は膀胱癌と診断され、膀胱全摘出術と回腸導管造設術を予定している。Aさんは「膀胱癌といわれて落ち込む時期もありましたが、今は心の準備ができました。今後、生活をおくる上で知っておくとよいことがあれば教えてください」と話している。Aさんへの生活指導で適切なのはどれか。

1. 「スポーツは控えましょう」
2. 「身体障害者手帳を申請できます」
3. 「入浴の際に浴槽には浸かれません」
4. 「ストーマ装具は毎日交換しましょう」

[問題 53] 要介護 1 の高齢者に介護保険で貸与できるのはどれか。

1. 歩行器
2. 入浴用いす
3. 腰掛け便座
4. 体位変換器

[問題 54] 日常生活自立支援事業はどれか。

1. 公的年金の支給
2. 生活資金に対する扶助
3. 認知症高齢者の権利擁護
4. 後期高齢者に対する医療の提供

[問題 55] 老年期を迎えるまでの生活習慣の影響が発症要因のひとつと考えられるのはどれか。

1. クレチン病
2. 虚血性心疾患
3. シェーグレン症候群
4. 全身性エリテマトーデス (SLE)

[問題 56] 加齢により低下しにくいのはどれか。

1. 筋肉量
2. T細胞数
3. 自律神経反射
4. コルチゾールの分泌

[問題 57] 高齢者を差別することをあらわすのはどれか。

1. フレイル
2. エイジズム
3. サルコペニア
4. スピリチュアリティ

[問題 58] 左片麻痺のある認知症高齢者の転倒・転落を防止する対策で適切なのはどれか。

1. 紙おむつを使用する。
2. ベッド柵はすべての面に設置する。
3. コールマット（離床センサーマット）を利用する。
4. トイレに行くときはナースコールで呼ぶように説明する。

[問題 59] 改訂版デンバー式発達スクリーニング検査を用いた6か月児の発達評価で標準より遅れているのはどれか。

1. 首がすわらない。
2. ひとり座りをしない。
3. つかまり立ちをしない。
4. 2つの積み木を積めない。

[問題 60] 日本における平成 29 年（2017 年）の 5～9 歳の子どもの死因で最も多いのはどれか。

1. 心疾患
2. 不慮の事故
3. 悪性新生物
4. 先天奇形、変形及び染色体異常

[問題 61] 左内斜視はどれか。

1.



2.



3.



4.



[問題 62] 小児の滲出性中耳炎の説明で正しいのはどれか。

1. 中耳腔が陽圧になる。
2. 外耳に滲出液が溜まる。
3. 主な症状は難聴である。
4. 完治はほぼ困難である。

[問題 63] 月経異常の説明で正しい組合せはどれか。

1. 頻発月経 ————— 月経周期が 28 日以内
2. 希発月経 ————— 月経周期が 3 か月以上
3. 続発性無月経 ———— 1 年以上の月経停止
4. 原発性無月経 ———— 18 歳をこえても月経の発来をみない

[問題 64] **正常を逸脱している**妊娠経過はどれか。

1. 7 週 ———— つわりの症状がみられない
2. 10 週 ———— ドップラー法で心音が聴取できない
3. 25 週 ———— 胎動を感じない
4. 28 週 ———— 胎児の推定体重 1,000 g

[問題 65] 妊娠 37 週の第 1 頭位の胎児心音の最明瞭聴取部位はどこか。

1. 臍下 3 横指
2. 左臍棘線中央
3. 右臍棘線中央
4. 恥骨結合上の正中線上

[問題 66] 子どもを叱り過ぎたと感じた母親が、今度は子どもを褒めちぎった。この防衛機制はどれか。

1. 昇華
2. 合理化
3. 知性化
4. 取り消し

[問題 67] Aさんは呼吸困難感と胸痛を主訴に様々な病院を受診しているが、どの病院でも器質的な異常は認められなかった。妻によるとAさんには肺癌の手術をした既往があり、退院した後から症状を訴えるようになったという。Aさんの状態で最も考えられるのはどれか。

1. 適応障害
2. 解離性昏迷
3. 強迫性障害
4. 身体表現性障害

[問題 68] Aさんは境界性パーソナリティ障害で入院している。病棟のルールを守らないことが頻回にあり、受け持ち看護師がそのことについて話を聞こうとすると「うるさい。あなたと話しているとイライラする」と言い、デイルームの椅子を蹴った。この行動のアセスメントで適切なのはどれか。

1. 激しい怒りと衝動性の表出である。
2. 注目されたいための演技的行動である。
3. 自分は特別だと感じ優越感に浸っている。
4. ルールを守らなかったことへの罪悪感の置き換えである。

[問題 69] 精神科病棟に入院中の患者が大声で他の患者に暴言を吐きながら机を叩いている。このときの看護師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 行動の意味を説明させる。
2. 自然に落ち着くまで話しかけない。
3. できるだけ多くのスタッフを呼ぶ。
4. 患者を落ち着かせるためにタッチングをする。

[問題 70] 在宅高齢者の火傷を予防する工夫で適切なのはどれか。

1. 暖房便座に長時間座らない。
2. 調理にはガス器具を使用する。
3. 入浴時の湯温は高温に設定する。
4. 衣服はゆったりとした、生地が垂れ下がっているものを着用する。

[問題 71] 日本の訪問看護の現状について正しいのはどれか。

1. 小児の利用者は増加傾向にある。
2. 高齢者の訪問看護利用者数と在宅での死亡数は関連しない。
3. 訪問看護ステーションの従事者のうち作業療法士の減少が著しい。
4. 看護職員 10 人以上の訪問看護ステーションが全体の約 60% を占める。

[問題 72] 嚥下機能が低下している要介護 1 の在宅高齢者が「薬が飲みこみづらい」と訴えた。訪問看護師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 薬を一包化する。
2. 薬の内服を中止する。
3. 服薬ゼリーの使用を勧める。
4. 服薬カレンダーの利用を勧める。

[問題 73] 在宅経管経腸栄養法について適切なのはどれか。

1. 誤嚥性肺炎予防のために口腔ケアを毎日こなう。
2. 下痢の予防のために脂質含量の多い栄養剤を選択する。
3. 瘻孔周囲の皮膚炎の予防のために注入速度は 200mL/時とする。
4. チューブ閉塞予防のためにチューブと皮膚との間にこより状にしたティッシュを挟む。

[問題 74] 在宅医療が必要な患者の退院調整部門による支援について適切なのはどれか。

1. 退院日が決まってから支援を開始する。
2. 退院調整部門が退院調整の決定権をもつ。
3. 生活困窮者は入退院支援の対象の要件のひとつである。
4. 調整の支援部門の設置は診療報酬の算定要件ではない。

[問題 75] 看護サービスの質の評価項目のストラクチャー（看護サービス提供のための仕組み）、プロセス（提供される看護サービス）、アウトカム（看護サービスの成果）のうち、ストラクチャーに当てはまるのはどれか。

1. 患者の満足度
2. 退院指導の実施
3. 看護職員の人員配置
4. 個別性をふまえた看護ケア

[問題 76] 個人情報保護について最も適切なのはどれか。

1. 死亡した患者の情報は公開してよい。
2. 患者本人の同意なくがん登録事業へ情報提供できる。
3. 医療者は診療中の患者が診療情報の提供を受けることを拒んでも説明する。
4. 緊急時であっても個人情報を第三者に提供する際には本人の同意が必要である。

[問題 77] 術前の短い時間に手術チームの全メンバーが、一斉に手を止めて患者の氏名や予定の手術部位や内容を確認するのはどれか。

1. タイムアウト
2. クリニカルパス
3. プライマリナーシング
4. インシデントレポート

[問題 78] 災害医療におけるトリアージについて正しいのはどれか。

1. 危険区域と安全区域をわける。
2. 傷病者を病名によって分類する。
3. トリアージ担当者はトリアージだけをおこなう。
4. 赤のトリアージタグの人には帰宅後の注意事項を説明する。

[問題 79] 小脳の構造と機能について正しいのはどれか。

1. 視覚中枢がある。
2. 瞳孔反射中枢がある。
3. 振動感覚を中継する。
4. 消化に関する中枢がある。
5. 姿勢反射の調節をおこなう。

[問題 80] 血液中に放出された赤血球の寿命はどれか。

1. 24 時間
2. 10 日
3. 30 日
4. 120 日
5. 360 日

[問題 81] 疾患とその特徴的な症状の組合せで正しいのはどれか。

1. 手足口病 ————— 冠動脈瘤
2. ファロー四徴症 ——— 左室肥大
3. 細菌性髄膜炎 ——— 水泡性丘疹
4. クループ症候群 ——— 吸気性喘鳴
5. 川崎病 ————— ケルニツヒ徴候

[問題 82] 労働基準法で定められているのはどれか。

1. 入院助産
2. 時差出勤
3. 育児休業
4. 産前・産後休業
5. 受胎調節実地指導員

[問題 83] 唾液について正しいのはどれか。 **2つ選べ。**

1. ムチンを含む。
2. 免疫に関与しない。
3. 脂質の消化に関与する。
4. 分泌量は 100mL/日程度である。
5. 自律神経の二重支配により調節されている。

[問題 84] 後腹膜器官はどれか。 **2つ選べ。**

1. 胃
2. 空 腸
3. 回 腸
4. 膵 臓
5. 十二指腸

[問題 85] 胆汁について正しいのはどれか。 **2つ選べ。**

1. 無色透明である。
2. 胆嚢で産生される。
3. 炭水化物の消化に必須である。
4. 抱合型ビリルビンが含まれる。
5. コレシストキニンにより分泌が増加する。

[問題 86] 大動脈解離で正しいのはどれか。 **2つ選べ。**

1. 合併症は生じない。
2. 高血圧との関連性はない。
3. 自覚症状はほとんどない。
4. 造影 CT によって診断をおこなう。
5. スタンフォード分類では2つの型に分類される。

[問題 87] セルフヘルプグループはどれか。 **2つ選べ。**

1. 断酒会
2. 地域の自治会
3. 民生委員の活動
4. ボランティア活動
5. アルコホーリクス・アノニマス (AA)

[問題 88] 開腹術後の患者で麻痺性イレウスを疑う所見はどれか。 **2つ選べ。**

1. 尿量の増加
2. 排便の停止
3. 打診時の鼓音
4. 白血球数の減少
5. 胃管からの排液量減少

[問題 89] 産褥 3 日目の全身状態で正常はどれか。 **2 つ選べ。**

1. 初乳がみられる。
2. 体温は 38℃である。
3. 乳房緊満感が出現している。
4. 子宮底の高さは臍下 1 横指である。
5. 残存していた胎盤の一部が排出された。

[問題 90] 5%グルコン酸クロルヘキシジンを用いて 0.4%希釈液 500mL をつくるのに必要な薬液量の十の位の数字を求めよ。

次の文を読み〔問題 91〕〔問題 92〕〔問題 93〕に答えよ。

Aさん(63歳、男性)は、舌にできた口内炎のため近所のクリニックに通院していたが、仕事が忙しくなり治療を自己中断していた。半年後、舌の痛みが激しくなり夜も眠れなくなったため、再度受診したところ専門の病院での検査を勧められ地域のがんセンターで精密検査を受けた。検査の結果、左側舌癌と診断され、手術目的で入院となった。

〔問題 91〕入院時の検査データは、赤血球数 350 万/ μ L、ヘマトクリット値 41%、ヘモグロビン濃度 13 g/dL、白血球数 7,700/ μ L、血小板数 20 万/ μ L、総タンパク 4.6 g/dL、アルブミン 2.8 g/dL、AST12U/L、ALT6U/L、BUN11.9mg/dL であった。口臭が強く、痛みのため話すことも嫌がっている。術前の A さんのアセスメントで適切なのはどれか。

1. 出血傾向
2. 肝機能障害
3. 腎機能障害
4. 低栄養状態

〔問題 92〕その後 A さんは妻と一緒に手術の説明を受けた上で同意し、気管切開術、左側舌垂全摘術、左側頸部リンパ郭清術、腹直筋皮弁による舌再建術が予定された。妻は「手術で舌を切るなんてどうしたらよいのだろう。喉まで切るのはですか」と不安そうである。A さんの気管切開の目的はどれか。

1. 癌腫の摘出
2. リンパ節生検
3. 廃液の持続吸引
4. 気管カニューレの挿入

〔問題 93〕A さんへの退院指導で最も適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 「水分は控えてください」
2. 「誤嚥の危険性があります」
3. 「話しにくいので、筆談をしてください」
4. 「味はできるだけ濃いものを取りましょう」
5. 「焦らないでゆっくり発音するように心がけましょう」

次の文を読み〔問題 94〕〔問題 95〕〔問題 96〕に答えよ。

Aさん（36歳、女性、看護師）は、夫と息子1人、娘2人の5人暮らし。昨年長女の小学校入学を機に現在の病院に再就職した。Aさんは2日前の朝、突然右耳に「ジー」という激しい耳鳴と聞こえにくさが起こり、床がグルグル回るようなめまいを感じ、吐き気をもよおしたため横になった。その日は仕事を休み、4時間ほど横になったところ軽快したため昨日から出勤した。本日の昼休みに病棟の休憩室で昼食をとろうとしたところ突然、同様のめまいが生じ嘔吐してその場にしゃがみこんだため、その場にいた同僚の看護師に付き添われ救急外来を受診した。純音聴力検査で右側の難聴が確認されたが、耳鏡検査では異常は認められず、造影剤を用いた頭部MRIでは右側の蝸牛に内リンパ水腫が確認された。

〔問題 94〕 Aさんのめまいの原因で考えられるのはどれか。

1. 片頭痛
2. 聴神経腫瘍
3. 穿孔性中耳炎
4. メニエール病

〔問題 95〕 Aさんに生じている難聴についてのアセスメントで正しいのはどれか。

1. 気導閾値は上昇しにくい。
2. 骨導閾値は上昇しにくい。
3. 高音閾値は上昇しにくい。
4. 低音閾値は上昇しにくい。

〔問題 96〕 症状が安定し、退院が決定した。Aさんはまた発作が起こるのではないかと不安を訴えている。Aさんへの説明として適切なのはどれか。

1. 「カフェインや炭酸飲料の摂取は控えましょう」
2. 「睡眠時も部屋は常に明るくしておきましょう」
3. 「症状が落ち着いている日も常に安静に努めましょう」
4. 「食事療法として水分をできるだけ飲んだ方がよいです」

次の文を読み〔問題 97〕〔問題 98〕〔問題 99〕に答えよ。

Aさん（60歳、男性、私立高校教頭）は、夜間頻尿による中途覚醒のため大学病院を受診した。一緒に来た妻は「主人は半年前から夜中に2回ほどトイレに行くようになりました。最近はさらに回数が増えているようです」と話した。検査の結果、前立腺特異抗原（PSA）7.68ng/mLで前立腺癌と診断され、前立腺全摘除術を受けることとなり、入院した。医師からの説明を聞いたAさんは「痛むのが怖いです」と、術後の入院生活に不安を訴えている。

〔問題 97〕 術後に予想される症状はどれか。

1. 女性化乳房
2. 性機能障害
3. 低ナトリウム血症
4. 頭蓋内圧亢進症状

〔問題 98〕 治療はロボット支援下での前立腺全摘除術をおこない、吻合部ドレーンと尿道カテーテルの留置で全覚醒にて帰室した。Aさんは「痛くてたまらない。手術して病気が良くなってもこんな状態では何もできない。管を抜いてほしい」と尿道留置カテーテルの抜去を訴えている。

尿道カテーテル留置の必要性を説明した上でおこなう看護師の対応として適切なのはどれか。 **2つ選べ。**

1. 鎮痛薬を使用する。
2. カテーテルを抜去する。
3. カテーテルをクランプする。
4. 細いカテーテルに入れ換える。
5. カテーテルの疎通性を確認する。

〔問題 99〕 Aさんの治療は終了し、3年が経過した。Aさんは長引く腰痛のため検査した結果、腰椎とリンパ節に癌が転移していることが判明した。医師から化学療法をおこなうことを伝えられたAさんは、「もう仕事も続けられないでしょうね。僕の人生は何だったのだろう」とうなだれた。Aさんに信仰している宗教はない。Aさんが現在感じている苦痛に最も当てはまるのはどれか。

1. 死生観による霊的な苦痛
2. 工作中的腰痛による肉体的な苦痛
3. 就業が困難になることによる経済的な苦痛
4. 再治療に対する恐ろしさからくる心理的な苦痛

次の文を読み〔問題 100〕〔問題 101〕〔問題 102〕に答えよ。

Aさん(82歳、男性)は要介護2で在宅療養中である。7年前に脳梗塞による入院歴があり、左半身不全麻痺である。介護者は79歳の妻で他に身寄りはいない。排尿は尿器を用いて、排便は妻の介助でトイレでおこなうことができる。おむつは使用していない。テレビが好きで1日中座椅子に座ってテレビを見ながら過ごしている。食事は多少こぼしてしまうことはあるが全量を自分で食べている。週に2回通所リハビリテーションに通っており、そこでの入浴を楽しみにしている。今回、仙骨部に褥瘡ができたため訪問看護を利用することになった。

〔問題 100〕 Aさんの褥瘡の要因として最も考えられるのはどれか。

1. 湿潤
2. 栄養状態
3. 知覚の認知
4. 摩擦とズレ

〔問題 101〕 Aさんの褥瘡は5cm×3cmで水疱及び皮下組織までの欠損がある。肉芽形成はみられない。妻は「私のせいでこんなに大きな傷ができてしまった」と自分を責めている。妻を労う言葉をかけたのちに看護師がおこなう褥瘡ケアで最も適切なのはどれか。

1. 水疱をつぶす。
2. 座椅子にゴム製円座を敷く。
3. 微温湯で褥瘡部分を洗浄する。
4. 褥瘡部分をドライヤーで乾かす。

〔問題 102〕 妻が「看護師さんが来ない間、私は何をすればよいでしょうか」と聞いてきた。看護師の返答で適切なのはどれか。

1. 「糖質を多く含む食事を作ってください」
2. 「夜間だけでもおむつを履かせてあげてください」
3. 「看護師の洗浄を見て同じようにしてみてください」
4. 「座椅子がよくないので寝たままテレビをみるように言ってください」

次の文を読み〔問題 103〕〔問題 104〕〔問題 105〕に答えよ。

Aさん（78歳、女性）は1人で暮らしている。夫は昨年死去し、娘夫婦は他府県に住んでおり、疎遠である。20歳からずっと1日20本喫煙している。今回、咳がとまらず、平地を歩くのにも息切れがするため入院となり、慢性閉塞性肺疾患（COPD）と診断された。入院中も食事の際や入浴時に呼吸困難が増悪したため、酸素吸入が1.5L/分で開始された。1か月が経過し容態が安定してきたため、退院後の治療や生活面について、Aさん、医師、退院調整看護師、受け持ち看護師で話し合うことになった。Aさんは認知症ではないが、物忘れがみられる。在宅酸素療法を導入することとなり、介護認定を受けたところ要支援2であった。

〔問題 103〕 Aさんは「もう何も思い残すことはないし1人で好きなように暮らしたい。でも、近所の人には迷惑をかけたくない」と話している。Aさんへの対応として最も優先度が高いのはどれか。

1. 禁煙を促す。
2. 娘夫婦との同居を提案する。
3. IHへの切り替えを提案する。
4. 体位ドレナージの方法を指導する。

〔問題 104〕 Aさんは自宅に戻り、訪問介護を週に2回、訪問看護を2週に1回利用することになった。退院から2週間後に看護師が訪問したところ、Aさんは入院中より体重が減少していることと、食事の際に呼吸困難感があることを訴えた。このときの訪問看護師の指導で適切なのはどれか。

1. 入浴は控える。
2. 食事を分割食にする。
3. 主食をご飯から三分粥にかえる。
4. 買い物には出歩かないようにする。

〔問題 105〕 半年後の外来受診で酸素飽和度と動脈血酸素分圧が下がっていると言われ、酸素吸入は2L/分に変更された。しかし身体の酸素が減っていると言われたことや息苦しさの自覚が強まったことで、Aさんは自己判断で酸素を増やした。

看護師が訪問したところ、Aさんは布団に入ったままで、問いかけると反応が鈍かった。Aさんの現時点でのアセスメントで最も考えられるのはどれか。

1. 低栄養
2. 酸素中毒
3. CO₂ナルコーシス
4. 高血糖高浸透圧症候群

次の文を読み〔問題 106〕〔問題 107〕〔問題 108〕に答えよ。

Aちゃん（10歳、女児）は1か月前から水分摂取量が増え、疲労感を訴えていた。学校の健康診断で尿糖が指摘され、受診した。Aちゃんの血液検査データは血糖 450mg/dL（食後3時間経過）、HbA1c8.9%、赤血球 560万/ μ L、Hb12.6g/dL、Ht46%、白血球 9000/ μ L、動脈血 pH7.40、尿検査は尿糖（3+）、尿蛋白（-）で1型糖尿病の疑いで入院した。身長は 140cm、体重 30kg。母親は「糖尿病は大人になる病気だと思っていました。お菓子を食べさせ過ぎてしまったのでしょうか。子どもに申し訳ないです。これからは心配です」と話している。

〔問題 106〕 母親への説明で正しいのはどれか。

1. 「砂糖の過剰摂取が原因です」
2. 「腎臓の機能が低下しています」
3. 「血糖を下げるホルモンが欠乏しています」
4. 「1型糖尿病は肥満の子に多いので気づきにくい」

〔問題 107〕 Aちゃんは自己注射の練習をしているが「打たなきゃいけないと思うけれど怖くて打てない」と嫌がる。看護師の対応として最も適切なのはどれか。

1. 目をつぶって注射するよう伝える。
2. 親にAちゃんの代わりに注射をするように伝える。
3. 注射をしないならもう学校には通えないと説明する。
4. 自己注射をしている糖尿病患者と一緒に注射を試みることを勧める。

〔問題 108〕 退院後の学校生活に向けて校長、学年主任、担任、養護教諭、栄養士、保護者で話し合いがなされた。Aちゃんの学校での過ごし方について提案する内容として正しいのはどれか。

1. 他の児童と同じ給食を食べる。
2. インスリン注射はトイレでおこなう。
3. 体育や課外活動には参加せずに見学する。
4. クラスメイトには糖尿病であることは伏せておく。

次の文を読み〔問題 109〕〔問題 110〕〔問題 111〕に答えよ。

妊娠 38 週の初産婦 A さんから「今トイレに行ったら水のようなものが大量に流れてきました。お腹は 1 時間に 3～4 回張ります」と午前 2 時に電話があった。病院受診を勧めたところ、10 分後にタクシーで夫と共に来院した。

〔問題 109〕入院時に最優先して収集する情報はどれか。

1. 胎児心拍
2. 陣痛間隔
3. 持ち物の確認
4. 子宮収縮の強さ

〔問題 110〕その後午前 5 時より 1 時間に 6 回の子宮収縮がみられた。午前 7 時の時点の陣痛間欠は 7 分で、陣痛発作は 30 秒である。内診所見は子宮口 3 cm 開大で、羊水の流出があるが羊水混濁は認められない。「生理痛よりももっと強い痛みがあります。陣痛がくるときにお腹が硬くなっています。こんなに硬くて大丈夫でしょうか」と発言している。腹壁は陣痛発作時に硬く触れ、間欠時には弛緩している。

アセスメントで正しいのはどれか。

1. 早期破水である。
2. 分娩第 1 期である。
3. 常位胎盤早期剥離である。
4. 分娩開始後 5 時間が経過している。

〔問題 111〕午前 10 時の内診所見は子宮口 6 cm 開大、児頭下降度 - 1、展退 80%、陣痛周期は 5 分間隔であった。羊水混濁は認められない。胎児心拍数は 140bpm、一過性徐脈はみられず一過性頻脈がみられる。胎動あり。体温 36.8℃、血圧 125/75mmHg、脈拍 80/分。夫は陣痛がくるたびに A さんの腰をマッサージしている。間欠時「痛すぎて死ぬかもしれない。さっきまでは横を向いていたけれど、今は四つ這いの方がいい。仰向けにはなれません。もうこれ以上頑張れないからお腹を切ってください。お願いします」と不安そうに訴える。夫は「こんなに痛そうにしているので帝王切開してもらえませんか、お願いします」と心配そうに話している。関わりで適切なのはどれか。

1. 努責をかけるように伝える。
2. 夫にマッサージをやめさせる。
3. 好きな体勢で過ごしてよいと伝える。
4. 帝王切開してもらおうよう医師に頼む。
5. 母親になるのだからしっかりするよう叱責する。

次の文を読み〔問題 112〕〔問題 113〕〔問題 114〕に答えよ。

Aさん(30歳、初産婦)は妊娠37週2日で2,998gの女児を正常分娩した。児には生後24時間までに排尿が1回、排便が1回みられた。便の性状は粘稠で暗緑色、無臭である。大きな音がすると児は両手を広げてそのまま上肢を伸ばして抱きつくような動作をしている。児の大泉門を触ると平坦であった。

〔問題 112〕児のアセスメントで正しいのはどれか。

1. 移行便である。
2. 低出生体重児である。
3. モロー反射がみられる。
4. 大泉門陥没がみられる。

〔問題 113〕生後4日目、児の体重は3,008gで前日より20g増加している。直接授乳を1日10回しており、排尿回数6回/日、排便5回/日である。Aさんは乳頭から水溶性半透明の分泌がみられ、乳管口は4本開口している。乳房は硬くふれ、熱感を伴っている。授乳する際、児は唇を外側に開き、乳輪が隠れるくらいの大きさに口を広げて乳頭を含んでいる。Aさんは「1～2時間ごとに泣くので授乳をしていますが、インターネットには3時間ごとにすると書いてありました。ちゃんと飲めていないのでしょうか」と不安そうである。Aさんへの助言で適切なのはどれか。

1. 哺乳量を毎回計測するように伝える。
2. 3時間ごとの間隔で授乳をするように伝える。
3. 乳汁の分泌量が少ないので、人工栄養を足すよう提案する。
4. 児は母乳を上手に飲めているので、安心して授乳を続けるよう伝える。

〔問題 114〕Aさんは「退院後は避妊する予定です。2人目は3年後くらいに考えたいです。母乳育児は職場復帰の1歳まで続けたいと思います」と話している。Aさんへの退院指導で正しいのはどれか。

1. 授乳中の避妊は不要と伝える。
2. 産後半年から性生活は開始できると伝える。
3. 退院後は経口避妊薬を服用するように伝える。
4. 産後月経が1度も来ずに妊娠する可能性もあると伝える。

次の文を読み〔問題 115〕〔問題 116〕〔問題 117〕に答えよ。

Aさん(53歳、男性)は統合失調症の既往がある。現在は一人暮らしであるが、近所に住んでいる母親(74歳)が週に1度Aさん宅を訪問して家事をおこなっている。1か月前から「監視されている。外に出たら誘拐される」と言うようになったため、母親に伴われて精神科を受診した。統合失調症による幻覚・妄想状態であると診断され、入院することになった。

〔問題 115〕入院1日、Aさんは食事の時間になっても食堂に行こうとせず、声をかけても反応がない。このときの看護師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 部屋に食事を運んで様子を見る。
2. 車いすで食堂に誘導し食事を促す。
3. 経管栄養への移行を医師に依頼する。
4. 病棟のルールと食事の必要性を説明する。

〔問題 116〕抗精神病薬の内服を開始して2週間が経過した。Aさんはコップを持って病棟内を歩き回り、貧乏ゆすりが目立つようになった。Aさんの状態で考えられるのはどれか。

1. 水中毒
2. 糖尿病
3. 悪性症候群
4. アカシジア

〔問題 117〕Aさんの母親は「私も年なので、この子の家に通って家事をするのが大変になってきました」と訴えており、Aさんは退院後、ホームヘルプ(居宅介護)の利用を希望している。事前に必要なのはどれか。

1. 障害認定
2. 要介護認定
3. 生活保護認定
4. 障害支援区分認定

次の文を読み〔問題 118〕〔問題 119〕〔問題 120〕に答えよ。

Aさん(98歳、男性)は、昨年妻が亡くなり1人で暮らしている。息子夫婦も他界しているため身寄りには2人の孫だけである。直腸癌末期で、本人が告知を希望したため余命3か月と告げられた。訪問看護師が訪問したところ意識が混濁していたため、本人の了解をとって救急車で搬送され緊急入院となった。Aさんは外来受診の際に「終末期には痛みはとって欲しいが、その他のすべての治療や処置はおこなわないで欲しい」と、リビング・ウィルを提出している。

〔問題 118〕主治医はAさんの意志に沿い、麻薬による鎮痛を持続点滴で開始した。また酸素吸入の続行を医師が再度確認したが、Aさんは拒否した。その後また意識レベルが低下してきた。2人の孫が来院し、「大切なおじいちゃんです。是非延命治療をしてください」と言ってきた。今後のケアの決定で最も優先されるのはどれか。

1. 孫の希望
2. 主治医の判断
3. 訪問看護師の意見
4. 本人のリビング・ウィル

〔問題 119〕「おじいちゃんは確か、スイカが好きだった」と孫たちが思い出した。「買ってきますので食べさせてもいいですか」と看護師に聞いてきた。返答として最も適切なのはどれか。

1. 「経口摂取はできません」
2. 「主治医の許可が必要です」
3. 「是非買ってきてあげてください」
4. 「死ぬ間際なのに何を言っているのですか」

〔問題 120〕Aさんは無呼吸がみられるようになり、2人の孫が「おじいちゃんはこのまま死んでしまうのですか。私たちに何かできることはないのでしょうか」と聞いてきた。看護師から家族への言葉かけで最も適切なのはどれか。

1. 「何もありません」
2. 「大きな声で話しかけてください」
3. 「ベッドでシャンプーしてあげてください」
4. 「声をかけながら手足をさすってあげてください」

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 31 年 2 月 17 日 9 時 50 分 ~ 12 時 30 分)

注 意 事 項

1. 試験問題の数は 120 問で解答時間は正味 2 時間 40 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) (例 1)、(例 2)及び(例 3)の問題では 1 から 4 までの 4 つの選択肢、もしくは 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を (例 1)、(例 2)では 1 つ、(例 3)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

なお、(例 1)、(例 2)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。(例 3)の質問には、1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

(例 1)

201 近代看護の基礎を築いた人物はどれか。

1. アダムズ, J.
Addams, J.
2. キュリー, M.
Curie, M.
3. ナイチンゲール, F.
Nightingale, F.
4. アインシュタイン, A.
Einstein, A.

正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

| | | | | |
|-----|---|---|---|---|
| 201 | ① | ② | ③ | ④ |
| | | ↓ | | |
| 201 | ① | ② | ● | ④ |

答案用紙②の場合、

| | |
|-----|-----|
| 201 | 201 |
| ① | ① |
| ② | ② |
| ③ | ● |
| ④ | ④ |